

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● ^{ピーエフイー}sFlt-1/PIGF比

(依頼コード No.13618)

受託開始日 2021年7月15日(木) ご依頼分より

sFlt-1(可溶性 fms様チロシンキナーゼ1)とは胎盤で産生され、血中に分泌される抗血管新生タンパクです。

一方、PIGF(胎盤増殖因子)は血管内皮増殖因子ファミリーに分類されるサイトカインであり、sFlt-1と特異的に結合します。

sFlt-1/PIGF比の検査は妊娠高血圧症候群(hypertensive disorders of pregnancy:HDP)の病型である妊娠高血圧腎症(preeclampsia:PE)、加重型PE、妊娠高血圧、高血圧合併妊娠のうち、PEを発症する妊婦で、発症前に血清中の比率が上昇することから、PEの発症を予測する指標として注目されています。

PEは高血圧に加えて、蛋白尿または基礎疾患のない肝機能障害、腎障害、脳卒中、神経学的障害、血液凝固障害、子宮胎盤機能異常を伴う場合、重篤な合併症を起こすことがある疾患です。

この度、HDPハイリスク妊婦*(次ページ備考参照)におけるPEの短期発症予測の補助マーカーとして保険適用されましたので、受託を開始いたします。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

依 頼 (報 告) コ ー ド No.	13618(親) sFlt-1/PIGF比
	(子) 22786 sFlt-1
	(子) 22787 PIGF
	(子) 22788 sFlt-1/PIGF比
統 一 コ ー ド	4Z335-0000-023-053
検 体 必 要 量	血清 0.9mL
容 器	B-1→S-1
検体の保存方法	冷蔵
所 要 日 数	2~8
検 査 方 法	sFlt-1、PIGF : ECLIA法 sFlt-1/PIGF比 : 計算法
基 準 値	sFlt-1/PIGF比 ≤ 38.00 : 1週間以内のPEの非発症予測 sFlt-1/PIGF比 > 38.00 : 4週間以内のPEの発症予測
単 位	sFlt-1 : pg/mL PIGF : pg/mL sFlt-1/PIGF比 : なし
報 告 範 囲	sFlt-1 : 10未満~最終値 PIGF : 3未満~最終値 sFlt-1/PIGF比 : 0.01未満~最終値
報 告 桁 数	sFlt-1 : 整数 PIGF : 整数 sFlt-1/PIGF比 : 小数第2位
検査実施料 / 判断料	340点/144点(生化学的検査(Ⅱ))
	<p>本検査は、妊娠18週から36週未満の妊娠高血圧腎症が疑われる妊婦であって、以下のリスク因子のうちいずれか1つを有するものに対して実施した場合に、原則として一連の妊娠につき1回に限り算定できる。なお、リスク因子を2つ以上有する場合は、原則として当該点数は算定できない。</p> <p>(イ) 収縮期血圧が130mmHg 以上又は拡張期血圧80mmHg 以上 (ロ) 蛋白尿 (ハ) 妊娠高血圧腎症を疑う臨床症状又は検査所見 (ニ) 子宮内胎児発育遅延 (ホ) 子宮内胎児発育遅延を疑う検査所見</p> <p>本検査を算定する場合は、上記のリスク因子のいずれに該当するかを診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。また、上記の(ハ)又は(ホ)に該当する場合は、その医学的根拠を併せて記載すること。なお、医学的な必要性から、リスク因子を2つ以上有する妊婦において算定する場合、又は一連の妊娠につき2回以上算定する場合は、その詳細な理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。</p>
備 考	<p>ビオチンを1日5mg以上投与している患者からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施すること。</p> <p>*ハイリスク妊婦とは、妊娠18週以降で来院時に以下の条件に1つ以上該当する妊婦です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 血圧：収縮期130mmHg以上及び/又は拡張期80mmHg以上。 ・ 尿中蛋白：尿試験紙により尿蛋白1+以上。 ・ その他、右季肋部痛(右上腹部痛)、心窩部痛、視野障害などのPEを疑う症状を呈する、又は胎児発育遅延の疑いがある。 ・ 日本妊娠高血圧学会が示す妊娠高血圧症候群にリスク因子を有する。 (Akihide Ohkuchi. et al.: Hypertension Research in Pregnancy 8, 51-56, 2020. 引用)

【参考文献】

Xuming Bian. et al.: Hypertension 74, 164-172, 2019.

<https://doi.org/10.1161/HYPERTENSIONAHA.119.12760> (2021年5月12日閲覧)